

番号	委員	項目	ご意見	回答
1	坂井委員	Ⅲ-1-(1)持続可能な産業の形成	「作り手の想いや情熱などの農産物や製品のストーリーを聞くことができる機会の創出など生産者と消費者をつなぎ、身近に感じられる取組みを進めます。」の下線部分を「生産者と販売者そして消費者の関係がより深まるよう地産地消の交流拠点作りを推進します。」にし、より具体的にしたらよいと思います。	下線部分は当初案の記載のとおりとしますが、「地産地消の更なる拡大」という取組の方向性の記載を追加しました。
2	石澤委員	Ⅱ-1-(1)防災力の向上	災害時の避難所運営の項目に新型コロナウイルス感染防止に配慮した避難所運営訓練の実施と表現した方がよいのでは。	現在、避難所運営訓練を実施する際は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、実施しているところです。新型コロナウイルス感染症をはじめ、避難所における感染症対策は必須のものとなっているため、あえて記載はしませんが、引き続き感染症を踏まえた訓練の実施を支援していきます。
3	山崎委員	I-2-(2)憩いの空間づくり	江南区ではどこでも一歩、外に出れば山並みを背景にすばらしい田園風景が広がりますが、現状では有効活用されているとは思えません。「取り組みの方向性」の中で区民が自然や水辺を体験できる機会の創出を図るとありますが、そこでせっかくの田園都市です。休耕田を利用したビオトープとか田園を走る自転車道など、子どもたちが気軽に安全に自然と共有できる空間を整備して頂きたい。	自転車が走行しやすい環境の整備など、いただいたご意見を参考にしながら、憩いの空間づくりに引き続き取り組み、区の将来像である「緑と調和した賑わいとやすらぎのあるまち」を目指します。

番号	委員	項目	ご意見	回答
4	田村委員	2-(3)曾野木地区の歴史	「堤防が約110mにわたって・・・」を約200mに修正。110mの数字は、「江南区ホームページの曾川切れ記念碑」を参考とされたと思いますが、実際の記念碑には「200メートル」と記されています。（110mは、110間（約200m）の間違いか？）なお、参考に、「曾野木村の歴史」という書物には、120間(216メートル)と記されています。	ご指摘の通り修正しました。
5	田村委員	Ⅲ-1-(3)雇用機会の拡大	シビックプライドに「注意書き」を。「シビックプライドの意味がよくわかりません。（わたしだけでしょうか）この言葉を調べると直訳は「市民の誇り」ですが、「地域を愛し地域をよりよくするために貢献すること」で非常に良い内容の言葉と思います。区民の皆さんがより理解しやすいように「注意書き」などあればいいと感じます。	ご指摘の通り修正しました。
6	遠藤委員	各区のすがた	25年後の急激な人口減を問題として示しているが、第3章の各目標の取組みの方向性であまり解決策が出されていないように思います。	全国的な課題である人口減少に対しては、人口を和らげる取組と人口減少社会に適応する取組をどちらも実施する必要があります。 区ビジョンまちづくり計画では、主に適応する取組がメインとなりますが、人口減少を緩やかにする取組は、上位計画である新潟市総合計画に基づき、全庁をあげて取組を進めるほか、市民・民間事業者・各種団体など多様な主体と連携・協働しながら取り組んでいくこととしています。その旨、区ビジョンまちづくり計画に追記しました。

番号	委員	項目	ご意見	回答
7	佐藤 委員	表紙	まちづくり計画表紙について、今後作成していくと思いますが手に取ってみたいくなるような写真orイラストを入れたポップなものだと良いのではと思う。	ご指摘の通り、冊子を印刷・製本する際に区民に親しみやすい区ビジョンまちづくり計画を策定していきます。
8	佐藤 委員	表紙・内容	分かりやすくシンプルな記載（表紙、内容）	ご指摘の通り、冊子を印刷・製本する際に区民に親しみやすい区ビジョンまちづくり計画を策定していきます。
9	中野 委員	—	江南区は磐越自動車道、日本海東北自動車道、北陸自動車道(途中から関越自動車道と分岐)と3つの高速道路が交差する全国的にも珍しい場所です。それを生かしたサービスエリアを充実させ、上下路線から利用できるようにします。その利便性や住みやすさをアピールしつつ、地元住民には災害時の安心安全な避難場所として利用してもらおうという提案です。ぜひ、実現してほしいと思います。	江南区には、磐越自動車道に新潟パーキングエリアがあり、近隣には豊栄サービスエリア、黒埼パーキングエリアが立地しています。路線の特徴などを勘案すると、新たにサービスエリアをつくることなどは難しいと考えますが、既存のパーキングエリアをはじめ、今ある区の資源を有効活用しながら、交通利便性の高さなど江南区の魅力を発信していきます。